

比良学区盆踊り大会



【比良学区】

■世帯数：1,833 世帯

■人 口：4,717 人

■面 積：0.755 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・住民間や世代間の交流の促進を目的として、毎年 8 月の 2 日間、宮裏公園にて盆踊り大会を開催している。延べ参加者数は約 1,500 人。
- ・比良学区連絡協議会および福祉推進協議会が実施母体となり、自治会委員（区政協力委員）全員を含めて「盆踊り実行委員会」を編成。総勢 90 人以上が参加・協力しながら運営している。
- ・盆踊りのほか、子ども会による金魚すくいや風船つりも実施。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧、掲示板への掲示、各団体経由で参加を呼びかけ

【アピールポイント】

来場者全員にジュースを配布しているほか、踊り手にはパンを配布している。子ども会による金魚すくい、風船つりも行っている。

2 きっかけ、背景

過去に商店街で実施していた盆踊り大会を、平成 3 年から比良学区盆踊り大会として、学区を挙げて実施することになった。以降は毎年開催している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員、近隣住民 計約 90 人

(2) 他団体との協力

比良西学区と交流しているほか、商店街や企業から協賛金などの支援を受けている。

(3) 運営協力

民踊クラブによる盆踊りの指導

4 実施のスケジュール

H24 年
5 月 盆踊りプログラム・CDの作成



6 月 福祉推進協議会・連絡協議会合同説明会
定例会で自治会委員（区政協力委員）へ説明



7 月 24～
25 日 盆踊りの練習



8 月 3～
4 日 準備・設営



8 月 4～
5 日 盆踊り大会開催



8 月 6 日 撤収



8 月 19 日 反省会及び学区大運動会の説明会

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・ 参加者が増加し、住民意識が高まった。
- ・ 学区住民の一体感が生まれた。

(2) 苦労した点

- ・ 台風や雷雨、猛暑など、天候に左右される。

(3) 今後の課題・展望

- ・ 活動を継続するため、活動資金の確保、他団体との協力が課題。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・ 学区の活動には、住民の理解と協力が不可欠。

